

# ワーク・ライフ・バランス度チェックシート

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）社会とは



連合がめざすワーク・ライフ・バランス社会とは「全ての働く人々がやりがいのある仕事と充実した生活との両立について、自分の意思で多様な選択が可能となる社会、それを支える政策やシステム、慣行が構築されている社会」のこと。

「ワーク・ライフ・バランス～働き方の改革」は大きなキーワード。

私たちがめざすワーク・ライフ・バランス社会は、男性・女性、家族的責任を有しているか否か、正規や非正規かを問わず、すべての労働者にとって多様な働き方が可能になること。

確かに頭ではわかっているけど、実際は女性労働者の仕事と育児・介護の両立支援と思っている人も多いようです。

ワーク・ライフ・バランスを職場で実践するには、まずは私たちが正しい理解をすることから……。

このチェックシートはあくまでも本日の分散会資料の参考にするものです。各組  
合で創意工夫し、それぞれのチェックシートを作成してみましょう。

さて、あなたのワーク・ライフ・バランス度は?? ※正直に答えてね!!

※各チェック項目に「○」「×」を付け、合計点をだし、参加者で意見交換してみましょう。

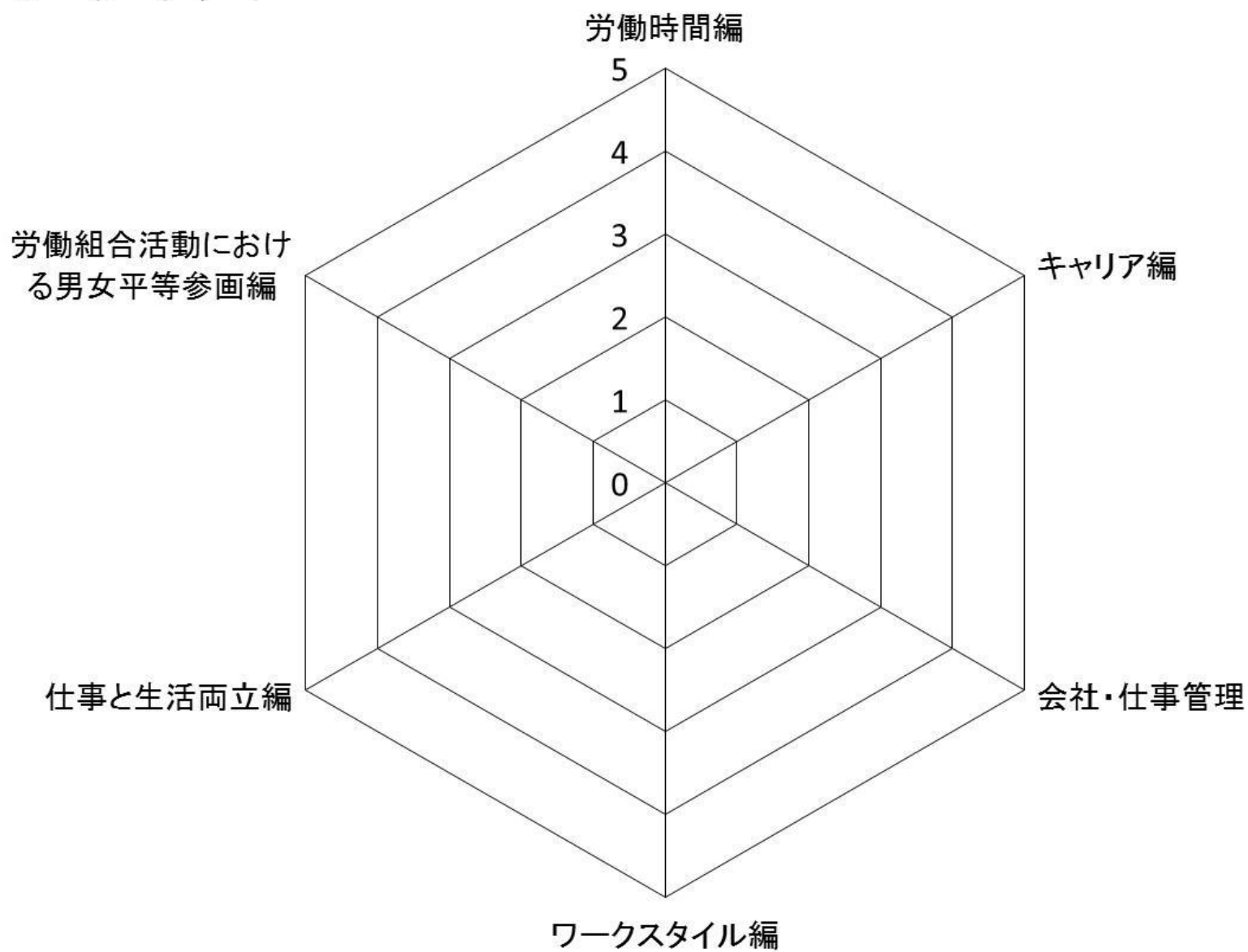


## ワーク・ライフ・バランス チェックシート

1 <労働時間編>		YES	NO
1.	年次有給休暇は取得しやすい職場だ		
2.	定時に帰ることができる		
3.	両立支援(育児や介護以外)の理由でも利用できる短時間勤務制度がある		
4.	恒常的な残業はほとんどみられない		
5.	休日出勤はほとんどみられない		
合計点			
2 <キャリア編>		YES	NO
6.	女性を積極的に役職や管理職に登用している		
7.	過去3年間で、女性を配置している部署が増えている		
8.	仕事の手順は自分で決められる		
9.	配置転換を決める際には、社員の生活面が配慮される		
10.	性別に左右されない公平な人事評価を行うための取り組みを行っている		
合計点			
3 <会社・仕事管理>		YES	NO
11.	社員を大切に思う会社だと思う		
12.	柔軟な働き方ができる環境づくりができている (例: 始業・終業時間の繰上げ、繰下げといった勤務時間の融通など)		
13.	業務量に見合った要員が配置されている		
14.	職場の人同士、仕事のことなど日常的に会話がかわさっていて、コミュニケーションがとれている		
15.	セクシャル・ハラスメントやパワーハラスメント(マタニティハラスメント)について、会社の誰かに相談できる		
合計点			

4 <ワークスタイル編>		YES	NO
16.	定年まで働きたい		
17.	地域活動(自治会やPTA活動)に参加できている		
18.	娯楽や趣味に時間を取ることができる		
19.	自己啓発(ボランティア活動含む)のための休暇や休職制度がある		
20.	健康上に不安を感じることなく仕事ができている		
合計点			
5 <仕事と生活両立編>		YES	NO
21.	育児を理由とする転勤免除制度がある		
22.	男性の育児休職を奨励や促進する施策をとっている		
23.	育児や介護などの休暇制度を活用しても昇進・昇格には影響ない		
24.	直近の3年間に男性の育児休業取得者がいる		
25.	直近の3年間に産休や育児休業を取得し、復帰後働き続けている女性の割合が多くなっている		
合計点			
6 <労働組合活動における男女平等参画編>		YES	NO
26.	女性の専従役員が選出されている		
27.	男女平等参画の取り組み方針を策定している		
28.	女性役員選出にむけた推進体制(男女平等推進委員会や女性委員会、担当部局の設置など)がある		
29.	子育てなど家族的責任を担っている組合員が参加しやすい活動を工夫して行っている		
30.	男女平等やワーク・ライフ・バランスに関連した教育・啓発を行っている		
合計点			

ワーク・ライフ・バランス度  
レーザチャート



各項目にチェックし、YESの合計点をだし、線で見ないで  
みましょう。